



ピアノフォルテ

『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー』

～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～ のご報告

去る3月25日(月)～28日(木)、石川県立音楽堂交流ホールにて、第2回『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～が開催されました。徳永二男氏、堤剛氏、練木繁夫氏の素晴らしい先生方をお迎えし、ピアノ8名、ヴァイオリン7名、チェロ2名の方々が受講されました。一人ひとりによりそった丁寧なレッスン、そして今まで培っていらした経験を生かした的確なアドバイスで、魔法のようにみるみる音色が変わっていき、より息の合ったアンサンブルへと変化していきました。先生方の一言一言に感激したとても素晴らしいセミナーでした。

～受講された方々より感想をいただきました～

僕は、アンサンブルのよろこびセミナーで初めて歳が近い人とアンサンブルをやりました。今までは、大人の方とアンサンブルをやっていたので、歳が近い人とアンサンブルをやる楽しさとおもしろさを、初めて知りました。また、練木先生にピアノのアドバイスをもらったり、徳永先生や堤先生といっしょに弾いたことも、緊張したけれどとても心に残っています。おもしろいなど思うこともありましたが、とても楽しい体験だったので、また受けてみたいです。
林田 竜音 小5 (Pf.)

今回、私は初めて学生同士でトリオをしました。ヴァイオリンとチェロ、そして自分のピアノの音を聴きながら、どの楽器がメロディーで、自分はどのくらいの音量がいいのかを考えながら、弾くことが難しかったです。でも、徳永先生と堤先生と練木先生に、優しく、そして楽しいレッスンの中で、沢山のアドバイスをいただきました。また、今回は個人レッスンがあり、練木先生が実際に弾いて教えてくださったので、わかりやすかったです。目と耳と心を使って、聴きながら演奏することの大切さを学びました。その難しさとおもしろさを味わいながら、1日ずつ良い音楽になっていく4日間が、毎日楽しみでした。次回も参加したいです。
東谷 葵 小5 (Pf.)

私は、ヴァイオリンと一緒に演奏したことがなかったので、ヴァイオリンの音を聴きながら演奏するというのが難しかったです。でも、一人で演奏するのは全然ちがった楽しさがありました。徳永先生と練木先生がおもしろい話をしながら分かりやすく優しく教えてくださり、最初は緊張していたけど楽しくレッスンができました。このセミナーで今後の課題を見つけることができ、良い経験になりました。ありがとうございました。
大谷 あこ 小6 (Pf.)

アンサンブルセミナーに参加したのは2回目でした。今回はパートナーの大谷あこさんと練習できる回数が増えました。前回学んだ呼吸や、仕草を表現して練習すると、パートナーと合わせやすくなりました。今回学んだことは、曲の流れやピアノに音楽をわたすということです。徳永先生との個人レッスンで、曲の流れに合わせて、楽譜にはない強弱をつけたりしました。グループレッスンでは、曲を弾いている途中にアイコンタクトをとったりしました。ご指導、ありがとうございました。
高島 啓伸 小6 (Vn.)

このセミナーを受けて感じたことは、自分がどのような音を伝えたいのかを考えるようになったことです。それは、チェロの堤先生が何回もおっしゃったことでした。また、今までのアンサンブルでは、大人の先生と合わせていました。その時は、先生が私に合わせてくれているように感じました。でも、同年代の人と合わせる事で、お互いに合わせようとする気持ちをより強く持ちました。とても難しかったけど、いい経験になりました。これからは、どのような音を出し、どのような感じで、聞いている人に伝えたいのかを考えていきたいと思います。
平木 寧々香 小6 (Pf.)

私は、トリオをするのが初めてで不安もありましたが、今回のセミナーを通してトリオの難しさも知ることができ、楽しさも知ることができたのでとても良い経験になりました。また、徳永先生、練木先生、堤先生から丁寧に指導していただきとても楽しかったです。最後の修了コンサートではみんなの演奏を聴くことができたので楽しかったです。これからも指導して下さったことを生かして演奏していきたいです。

太田 果音 中2(Pf)

私は今回のセミナーで複数の人と楽器で、たった一つの音楽を作ることの難しさと素晴らしさを学びました。どこで呼吸をし、目を合わせ、どの瞬間に音を出すか、一緒に演奏した平木さんとは、たくさんの練習をしました。また堤先生、徳永先生、練木先生には、お互いの気持ちを一致させる秘訣や難しい技術のことをたくさん教えていただきました。先生方の興味深い音楽のお話も、とても勉強になりました。お互いの目指す音楽と気持ちが調和した時の喜びと達成感はこの先の私にとって大きな意味があると思います。ありがとうございました。

岡本 杏里沙 中2(Vn.)

堤先生をはじめ巨匠の先生方にお会いできる楽しさと初めてのトリオの挑戦で不安を抱えたセミナーでは、先生のアドバイスにより、ヴァイオリン、ピアノ、チェロの音色が本当に会話をしているように聞こえ、感激した。公開レッスンの時でも、先生方のアドバイスは、ずっと聞いていたくらいに興味深いものだった。グループ練習では上手な二人に合わせるの簡単ではなかったし、修了コンサート本番も相当のプレッシャーと緊張を感じていたが、演奏前に先生がおもむろに下さった握手は、温かい応援を感じ、勇気がわいた。演奏後の気持ちは、一生忘れないだろう。先生方、グループの皆さん、関わって下さった全ての方々にありがとうございます。

渡邊 大地 中2(Vc.)

アンサンブルセミナーのレッスンで、著名な先生方に教えて頂けることにとても幸せを感じました。レッスンは楽しく、たくさんの学びがあり、貴重な体験でした。ヴァイオリンの音とのバランスを考えながら演奏することは難しかったですが、普段よりも自分のピアノの音の響き方に集中しながら演奏できたと思います。先生方、またセミナーでお世話になったみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

杉原 史緒梨 中3(Pf.)

今回のセミナーは、スプリングソナタとジプシーロンドの2曲を受講しました。どちらの曲もはじめはお互いになんとか距離があったのかそれぞれの曲がバラバラな印象でなかなかうまくはいきませんでした。でも「自分のイメージする演奏を呼吸で相手に伝える」と指導を受けレッスンを重ねるうちにだんだんと良くなって仲間との距離もグッと近くなりそれぞれの思いを乗せた演奏が出来るようになりました。改めて一つの音楽を作り上げる素晴らしさと楽しさを実感しました。先生方と演奏したトリオもそれぞれの役割を考えるととてもよい勉強になりました。学ぶ事が多かったセミナー、又受講できたら嬉しいです。

木村 元美 中3(Vn.)

今回のセミナーでトリオとして演奏する貴重な経験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。徳永先生や練木先生、堤先生からたくさんのことを教えていただき、吸収できたと思います。トリオはピアノとチェロと3人の呼吸を合わせることが大切だったので、デュオ以上に難しく、演奏中も3人の音を聴くのがとても大変でした。しかし、3人で一つ一つの音の意味を考えて曲を深く考察するたびに新しい発見があり、曲の面白さに気づくことができました。今回の経験をこれからの演奏にも生かしたいです。ありがとうございました。

中川 紗優梨 高1(Vn.)

今回、私は2回目のセミナーでトリオを経験させて頂きました。徳永先生・練木先生・堤先生の素晴らしいレッスンでは、自分の演奏に集中しながら他楽器を聴き、臨機応変に対応する技術。3人で、曲に対するイメージや呼吸を合わせるにはどうしたら良いのかなど、沢山のアドバイスを下さいました。終了演奏会では、3人で作り上げた音楽をお客様に届けられたのではないかと思います。今回学んだ事を、今後の練習にも生かしていきたいです。松井君、川端君、先生方、スタッフの方、関わって下さった全ての方に感謝しています。本当にありがとうございました。

奥 なゆみ 高2(Pf.)

今回、初めてアンサンブルセミナーに参加しました。先生方からのアドバイスは、一つ一つが魔法のようで、レッスンを受ける度にどんどん音が変わっていくのが感じられました。また、トリオは僕にとって初めてで、良い刺激を沢山もらいました。そしてなにより、3人の意志が重なりあって、一つの音楽が創られていく素晴らしさを知りました。あっという間でしたが、とても楽しい4日間でした！

川端 祥太郎 高2(Vn.)

私は、受験を終えてから急きょ練習をして慌ただしく参加させていただきましたが、巨匠である 3 人の先生方から、繊細な部分に至るまでアドバイスいただき、これからの私の音楽人生において、とても有意義で贅沢な経験となりました。また改めてアンサンブルの楽しさを心から感じました。最後になりましたが、共演してくれた元美ちゃん、そしてこのような機会を与えてくださったピアノ協会の皆さまに深く感謝しています。ありがとうございました。

寺松 未夢 高3 (Pf.)

※学年は、3月当時の学年です。

🎵 『2019年度(令和元年) 総会・懇親会』のご報告

去る4月24日(水)MEGUにて、2019年度(令和元年)総会が滞りなくおこなわれました。懇親会では、近況などをお話しながら、和やかなひとときを過ごしました。総会の詳細は、同封の総会次第をご覧ください。

🎵 『第5回 いしかわ国際ピアノコンクール』のご案内

日 程:2019年 8月28日(水) 海外審査員による
スペシャルコンサート ～夢の響演～ 14:00 開演

会 場:石川県立音楽堂 邦楽ホール

入場料:一般/2,500円 高校生以下/無料(整理券あり)

日 程:2019年 8月29日(木)・30日(金) 予選

会 場:金沢市アートホール

日 程:2019年 8月31日(土)・9月1日(日) 本選

会 場:石川県立音楽堂コンサートホール

入場料:予選(二日間)1,000円/本選(二日間)1,000円

この度、上記の日程で、『第5回いしかわ国際ピアノコンクール～感動をとどけよう～』を開催いたします。若き才能のある素晴らしい熱演をご期待ください。そして今回は、コンクール開催前日に、海外審査員によるスペシャルコンサート～夢の響演～を開催いたします。皆様、お誘いあわせの上、是非お出かけください。詳細は、同封のチラシをご覧ください。

♪ いしかわ国際ピアノコンクール一般審査員・ボランティア募集 ♪

いしかわ国際ピアノコンクールでは、一般部門の最終審査で「聴衆賞」を決めていただく「一般審査員」20名とコンクール当日「ボランティア」をしていただける方を募集いたします。会員の皆さまをはじめ、お知り合いでご興味のある方がいらっしゃいましたら、下記事務局までお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。詳細は、同封のチラシをご覧ください。

お問い合わせ・お申し込み先

いしかわ国際ピアノコンクール実行委員会事務局

Tel/Fax : 076-296-2494 (寺松)

mail : ishikawa-ipc@space.ocn.ne.jp

♪ 『第44回 ピアノコンサート』 ～ソロ・室内楽の夕べ～ のご案内

日 時:2019年10月8日(火) 19:00 開演予定

会 場:金沢市アートホール

入場料:一般/2,000円 学生・会員/1,000円

今年度の会員コンサートは、ビエンナーレいしかわ秋の芸術参加事業として、上記の日程で開催いたします。詳細は決まり次第お知らせいたします。

★後援事業

【小池 晃代 ピアノリサイタル】

日 時:①2019年7月4日(木) 18:30 開場 19:00 開演
②2019年7月27日(土) 18:30 開場 19:00 開演

会 場:①スタンウェイサロン東京 松尾ホール
②金沢21世紀美術館 シアター21

入場料:前売り券/2,000円 当日券/2,500円

主 催:小池晃代

後 援:北國新聞社、テレビ金沢、エフエム石川、昭和音楽大学石川県支部、(株)開進堂楽器

【ピティナ・のと七尾ステップ】

日 時:2019年7月28日(日)

会 場:七尾サンライフプラザ大ホール

入場料:無料

主 催:一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 ピティナ七尾ステーション

【田島 睦子 ピアノリサイタル】

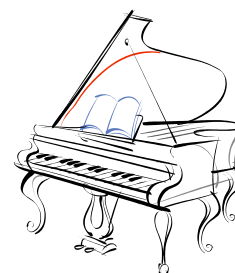
日 時:2019年8月2日(金) 19:00 開演

会 場:金沢市アートホール

入場料:大人/3,000円 学生/1,000円

主 催:田島睦子

後 援:北國新聞社、(公財)石川県音楽文化振興事業団



【第17回石川県 NOTO ピアノコンクール】

日 時:2019年8月10日(土) 11日(日)

会 場:七尾市文化ホール(大ホール)

主 催:石川県 NOTO ピアノコンクール実行委員会

共 催:七尾市教育委員会、七尾市文化協会、(公財)七尾市公共施設管理公社

【木村元美&奥なゆみジョイントリサイタル】

日 時:2019年8月15日(木) 14時～

会 場:石川県立美術館ホール

入場料:無料

主 催:木村元美&奥なゆみジョイントリサイタル実行委員会

後 援:モーツァルトアカデミー、北國新聞社

【大竹沙里×川崎惇デュオリサイタル】

日 時：令和元年 12 月 6 日（金） 19：00 開演（18：30 開場）

会 場：金沢市アートホール

入場料：全席自由席 2,500 円（当日 3,000 円）

主 催：大竹沙里×川崎惇デュオリサイタル実行委員会

後 援：北國新聞社、北陸放送、テレビ金沢、（公財）金沢芸術創造財団、桐朋学園大学同窓会

【ピティナ・ピアノステップ 金沢 1 2 月地区】

日 時：2019 年 12 月 22 日（日） 10 時～

会 場：石川県立音楽堂交流ホール

入場料：無料

主 催：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 ピティナ金沢ステーション

■ 事務局・広報部からのお知らせ

当協会では、会員の出演コンサートを協会便りにてご案内させて頂いております。

掲載ご希望の方は、広報部 前田亜矢子（Tel/Fax：076-274-6511）までご連絡下さい。

また、催事によっては名義後援も可能です。その場合、会報発送時にチラシを郵送することは可能ですが、会報は年 3 回ほどの発行となりますので、催事の時期によっては間に合わない場合があります。

当協会の名義後援のないコンサートについては、会報にて掲載はできますが、チラシの郵送はできませんのであらかじめご了承下さい。お問い合わせは、事務局 太田優実（Tel：076-258-0973）まで。

■ 総務部からのお知らせ

改姓や転居などの場合は、ご面倒でも必ず事務局までご連絡ください。

■ 会費納入について

本年度の会費（正会員 5,000 円 準会員 3,000 円）・チケット精算がまだお済みでない方は、郵便振替（石川県ピアノ協会 口座番号 00730-1-41367）にて、お早めにお願ひ致します。なお、その際入金内訳をお書き添え下さい。後日会員証を郵送させていただきます。

石川県ピアノ協会 事務局

〒920-0204 金沢市千田町イ 53-6

太田 優実

TEL/FAX 076(258)0973

メールアドレス/admin@piano-ishikawa.jp

石川県ピアノ協会ホームページ <http://piano-ishikawa.jp>

